

内日地区まちづくり協議会だより

1. 内日地区合同防災訓練を実施しました

7月2日（日）、昨年に引き続き、今年度も内日自治連合会、内日小学校・中学校、内日地区まちづくり協議会が合同で防災訓練を実施しました。今回は平日の午後（学校授業中）にマグニチュード8クラス、震度7の地震が発生し、避難所の内日中学校が被災したため小学校に避難すること、また避難経路の河原橋は崩落の恐れがあり通行禁止となったとの想定で行われました。



訓練参加者	各自治会	149人
	児童・生徒	37人
	教職員	21人
	合計	207人
避難所への到着時間	5分～45分	



午後1時に地震が発生し、内日小学校体育館に避難所を開設しました。その後、自治会の一斉メールをうけた各自治会長が、町民の安否確認を行い一次避難場所に集合の上、二次避難場所の内日小学校に向かいました。避難所では、受付で避難者にカードを記入してもらい順次受け入れを行いました。

また同時に児童・生徒の引き渡し訓練も実施され、安心メールで連絡を受けた保護者が我が子の元へかけつけました。

各地区の町民の避難が終了した後は、下関東消防署による防災教室が開かれ、AED講習や簡易担架の作り方など、いざという時に役立つ知識を教えてもらい、実際に操作体験も行いました。

事後アンケートの結果は、まち協ホームページにて閲覧できます。ご意見としていただいたように、内日地区全体で防災訓練を繰り返し行うことが大切です。多様な訓練の経験を重ねていくことで、継続的に防災意識を高め、災害対策を万全にしていきたいと思います。



先日、内日地区の皆様には『災害に備えよう』というチェックリストをお配りしました。緊急連絡先の記載もありますので、今一度確認して備えておきましょう。

2. 内日校区の危険告知看板 設置作業が終わりました

8月5日（日）暮らしの安全と教育部会では、内日校区内で不備のあった危険告知看板の設置作業を行いました。下江後、内日ダム、大頭の3か所で、合計8本の看板を立てました。大変暑い日でしたが、部会員は協力しながら2時間に及ぶ作業を終えました。



今回は、内日小学校・PTA 育成環境部の皆さんと協力して効率よく危険個所の点検整備ができました。内日校区には地域の方が危険だと感じる場所がまだあるかもしれません。お気づきの所がありましたら各自治会長か、まち協までお知らせください。

また、内日ダムの駐車場には柵がないところがあることもわかり、今後、柵の設置を管理者にはたらきかけていく予定です。



3. “内日地区へようこそ”『佐賀県小城市』より

9月2日（土）佐賀県小城市小城町から、まちづくり協議会を設立する準備を進めているため、類似した地区であり先進地である「内日地区まちづくり協議会」の設立までの経緯や設立後の活動状況について視察に来られました。



視察者 小城町まちづくり協議会設立準備委員会 会長外13名
小城市職員3名
内日地区 下田会長外4名・下関市職員3名

小城町三里地区の概要

人口 1,300人・世帯数420戸
小学校 55人・保育園 70数名
主要産業 農業（特産品：梅）
※少子高齢化が今後の課題

視察研修会では、下関市まちづくり推進部まちづくり支援課・安田課長から下関市住民自治によるまちづくりについて説明があり、下田会長からは内日地区の概要、まちづくり協議会設立までの経緯や苦労したこと、設立後の活動状況について説明がありました。最後に質疑応答を行い終了しました。



お茶受けの内日工房の『おやき』で
小城市の方々へ内日の特産品をPR！
話が弾み、場も和みました。

小城町の皆さん
お疲れ様でした！！



4. 内日放課後児童クラブ『スマイル』 夏休みの活動

8月2日（水）に内日公民館で『料理教室 朝ごはん作り』と、8月20日（日）に公民館講堂で『工作教室 ビー玉万華鏡作り』を実施しました。指導はスマイルのスタッフでした。



料理教室は、自分で朝ごはんの用意が出来るようになってほしいと企画しました。さすが内日っ子！！学年が違ってもグループで自然に助け合いながら時間内に、「お味噌汁と卵焼き、オクラのゴマ和え」を完成させました。内日米のご飯と一緒においしくいただき、片付けもバッチリでした。いつか一人暮らしをするようになって、この子たちなら健康管理は大丈夫でしょう。



工作教室では、直径3センチのビー玉と紙の筒、塩化ビニールの反射板で万華鏡を作りました。内日小の子どもだけでなく、内日にゆかりのある子どもたちも多く参加してくれました。材料に余裕があったので保護者の方にも参加していただきました。映し出される模様の限りない、ひと味違う万華鏡が出来上がりました。



今後も広く開かれた活動を企画し、年代や校区を超えた交流ができるようにしていきたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。

内日のできごと

内日地区まちづくり協議会ホームページも見てね！
ホームページ <http://utsui-machikyo.jimdo.com/>

コメント
お待ちしております

内日神社『御田植祭』が行われました

7月9日（日）10時から内日神社にて、五穀豊穡を祈る神事が行われ、その後、神饌田にて内日中学校の生徒さんによる早乙女の舞が奉納されました。

当日の様子は、山口新聞や朝日新聞で取り上げられました。また、まち協ホームページには、写真家の方が提供して下さった美しい写真が多数掲載されていますので、こちらもぜひご覧ください。



(山口新聞7月10日付記事より抜粋)

内日地区ふれあい夏祭り開催 夜空を彩る花火に感激！！



8月15日(火)17時より、恒例の『内日地区ふれあい夏祭り』が一日順延で開催され、地区の方のみならず帰省中の人、地区外の方など多くの方が訪れ、平家太鼓、内中(うっちゅう)ソーラン、平家踊りなどの催し物を楽しみながら、各出店などを回り、ビールや焼き鳥等々をほおばっていました。

お楽しみの福引抽選会では番号が読みあげられるたびに歓声とため息がまじり大興奮状態でした。

特賞は誰の手に？…

そして祭りの最後を飾る『花火』が内日中学校にて打ち上げられ75発の花火が内日の夜空を美しく彩り人々の心に感動を刻み祭りは終焉となりました。



今年もオープニングを飾ったのは『子どもバンド』

夏休み子ども工作教室 ★竹ぽっくりを作ろう！★

8月19日(土)うついの里にこここ市場で子ども達を対象にした竹細工教室があり、竹ぽっくりを作りました。参加した子ども達は、係のおじさんに教えてもらいながら自分の足にあった世界に一つだけの竹ぽっくりを完成させました。さっそくひもを持って履いてみたら…カポ♪カポ♪…リズムカルな音がして、友達と並んで楽しそうに遊んでいました。自然素材の手づくりおもちゃは懐かしくていいですね。

その他に、こここ市場役員さん手づくりの「ししおどし」や「竹下駄」の展示もあり、昔の話に花が咲く大人の方々ににぎわっていました。



平成29年度内日地区敬老会が催されました

9月7日（木）内日公民館において68名の方の出席のもと、来賓の方をお迎えし、お祝いの式典が開催されました。本年は卒寿の方（90歳）8名、新敬老者（75歳）18名に記念品が贈られました。

式典終了後には内日小学校1・2年生による演劇、済生会下関総合病院の看護師による『食事を美味しく食べるために』と題しての下関市まちづくり出前講座、保健推進委員による歌に合わせての健康体操などが行われました。その後会食に移り、皆さん和気あいあいに歓談され楽しい会となりました。



お知らせ



今後予定されているイベントのお知らせです

(1) まちづくり研修会

日時：10月15日（日）午前10時～11時30分
場所：内日公民館 3階講堂
講師：貴和の里につどう会（菊川町）代表 吉村 利道 様
内容：演題『貴和の里につどう会の生い立ちと活動について』

(2) 内日福祉フェスタ

日時：10月29日（日）9時30分～13時30分（雨天決行）
場所：内日公民館 3階講堂および駐車場
内容：医師による講演、健康体操、介護体験、昼食提供、電動カー試乗会、
子どもの遊び場コーナー
主催：内日地区まちづくり協議会 活性化・イベント部会
共催：デイサービス豆たん、グリーンファーム、夢里デイサービス

(3) ペットボトルツリー作成 計画中

昨年度、大変ご好評をいただきましたペットボトルツリー作成を今年も行います！
今年は少しスケールアップして500mlのペットボトルを1600本集める予定ですので、
昨年同様、地区の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
時期になりましたらまた改めて活性化・イベント部会よりご案内させていただきます。

(4) 農業体験イベント『秋の芋ほり体験』計画中

産業・環境部会では、農業体験イベントとして芋ほりを計画しています。
詳細が決まり次第、ご案内いたしますので、ぜひご参加ください。

